会　　報

2019～2020　ＲＩ第2720地区

人吉ロータリークラブ
The Hitoyoshi Rotary

通 算 ３０３２ 回
2019年7月19日
第 ３ 回 例 会

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度　ＲＩ会長
マーク・ダニエル・マローニー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171　例会場　事務局　清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ　フェイスブックページ　[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2019～2020年度 人吉ロータリークラブテーマ
「人をつなぎ　新時代へつなぐ」

本日の進行

点　鐘	来訪者挨拶
国歌斉唱	R友7月号紹介
ロータリーソング斉唱	会務報告
来訪者紹介	寄付カード
会長の時間	点　鐘
幹事報告	クラブ協議会後半
出席率報告	

点　　鐘　　水野虎彦 会長

歌　　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 竹長一幸委員長

国 歌　「君が代」
ＲＳ　「我等の生業」

司会・進行　　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　北昌二郎委員長

来訪者紹介　　水野虎彦 会長

芦北ＲＣ　会長　早川　徹　様
幹事　和田　貴嗣　様
人吉中央ＲＣ　会長　平野　隆三　様
副会長　福司山芳弘様
幹事　藤本　賢一　様
副幹事　岩本　健　様

会長の時間

会長　水野虎彦

会長の時間の前に、皆様にはすでに事務局より連絡されていると思いますが、前岡パストガバナーが去る７月１０日にご逝去されておられたことが判りました。

前岡パストガバナーは1995～6年度にガバナーを務められ、その時のわがクラブの会長は原田英一氏、幹事は石蔵会員の御父上、石蔵昌輔氏でありました。堤正博会長年度（１回目の私の入会年度）の前の年度でございますので、前岡パストガバナーを良くご存じの会員も少なからずいらっしゃると思います。

ご家族の意向で香典や弔電などを辞退されるとのことでしたので、我がクラブとしてもどうすることも出来かねておりますが、この場をお借りして前岡Pガバナーのご冥福をお祈りし、ここに謹んで黙祷を捧げたいと存じます。
皆様どうかご起立をお願い申し上げます。（黙祷）

皆様、本日も例会にご出席頂き、有難うございます。先週7月１２日の夜、ローターアクト委員会の家庭集会がロータアクトの諸君も同席で開かれました。今年度初めての家庭集会でした。延岡委員長、誠に有難うございました。

また、青少年奉仕セミナーが７月１３日は大分で、１４日には熊本のグランメッセで開催され、大分会場には延岡委員長が、熊本会場には加登住青少年奉仕委員長と私が出席して参りました。前例会で中川ガバナー補佐もお話になった「青少年に関する危機管理」がローターアクト委員会家庭集会でも青少年奉仕セミナーでも話題に上がりました。

本日はこの「危機管理」について触れていこうと思います。少々固い話になりますが、皆さん会員事業所においても身近な話ですのでどうか聞いて下さい。

近年、企業経営にも「危機管理」という言葉がよく言われます。「危機」の定義とは企業が深刻な損失を被る、もしくは社会一般に深刻な影響を及ぼすと予測される事態を言います。「危機管理」とは、その「危機」をコントロールするためのあらゆる活動を指します。つまり、可能な限り危機を事前に予知し、未然防止を図り、それでも万一危機が発生した場合には危機による損失を最小化する対応（具体的な行動マニュアルや保険など）、これらのための様々な活動を企業における危機管理と呼んでいます。

なぜ今、企業に危機管理が必要なのか。今、１０年前にはさほど問題とならなかった事象が企業に多大な損失・悪影響を与えたり、全く新たなリスクが登場したりしています。

地震・津波・噴火といった昔から存在する自然災害に加え、たとえば風評被害・個人情報漏洩・セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、インターネットを用いた批判・中傷・企業イメージ失墜、更に、海外での大規模無差別テロの発生や、製品クレームによる巨額賠償請求など個別のリスクが以前にも増して巨大化・多様化している側面もあります。よって今や、あらゆる企業において、この「危機管理」や「リスク管理」の必要性が声高に叫ばれている現状でございます。

この時代の流れにより、２７２０地区においても「危機管理委員会」が、４年前に新設されました。そしてロータリーに対するあらゆるリスクを回避する為に動いています。企業にもロータリーにも「危機管理」が必要だということは理解できます。

先週、中川ガバナー補佐のお話にもありましたとおり今回、地区よりこの「危機管理」が青少年奉仕にも枠が広げられ通達がなされ、「この通達はお願いではありません。必ず守るべきことと認識下さい。」と極めて強い内容でございました。かいつまんで申しますと。

１．地区行事では２０歳以上でも青少年へのアルコールの提供はしない。

２．毎年恒例のインターアクトの台湾研修も今年度は中止。

（インターアクトの高校生達は毎年楽しみにしていたことでしょう。）

３．ハラスメント対策として「手に手つないで」の廃止。（手を繋いだ相手が嫌悪した場合は、こちらの感情に関係なくハラスメントになり得る）

などなど。「青少年を守るためですのでご理解を頂きたい」とのことでした。

地区を批判するつもりはございませんが先週の会長の時間でも申し上げました「ロータリー会員としての高潔性」を信頼してもらえない悲しい通達だと正直思いました。いささか神経質に過ぎないか？危機を回避する策はそれ以外に無かったのか？という印象を受けました。皆様はどうお感じになりますか。

来月２３日のガバナー公式訪問では必ずこの話題が上がると思います。それまでに会員皆様の忌憚ないご意見をお聞かせ頂きたいと思います。

本日はクラブ協議会パート２となっております。奉仕プロジェクトの各委員会の委員長様、どうか宜しくお願いいたします。

今夜はゴルフ愛好会の総会が開催されます。また明日は第１回目の愛好会のゴルフと有馬年度のチャンピオンを決める取切り戦です。取切り戦の有資格者の皆様、頑張ってください。明日の晴天を願いまして会長の時間と致します。

幹事報告

幹事　青木一幸

連絡事項

・チラシ配布　8/30～8/31開催「第13回球磨川音楽祭with木野雅之」（人吉RC名義後援）

・地区日韓親善委員より「第15回ロータリー日韓親善会議2019」の開催案内
2019年9月28日(土)13:40～
仙台国際センター2階大ホール

・八代南RC、熊本中央RCの例会取止めお知らせを掲示します。

出席率報告

委員　岩井和彦

会員数	56名	本日の出席率	
出席免除	2名	72.22%	
欠席者数	15名	7 / 5 例会	81.82%
出席者数	39名	補填数	1名
免除会員出席者数	0名	修正出席率	83.64%

＊届け出欠席　井手・寶代・和田・岩下・増田・本田・漆野
尾上・川越・丸尾・山口・外山・村山・堀川
有村

＊出席免除会員　(b) 愛甲　伊久美

＊メークアップ
7/9 水俣ＲＣ例会；新堀

【来訪者挨拶】

芦北ＲＣ　早川 徹会長　　和田貴嗣幹事

人吉中央ＲＣ　平野 隆三　　会長
福司山芳弘　副会長
藤本 賢一　　幹事
岩本　健　　副幹事

皆様ご来訪ありがとうございました。

【雑誌委員会】
ロータリーの友７月号見所紹介

委員長　戸高克彦

本年度、雑誌委員会委員長をさせていただきます戸髙です。１年間宜しくお願いします。本日はあまり時間もないようですので横組の方を中心にご紹介させて頂きたいと思います。

先ず、横組３ページには、一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事（名古屋東南RC）の片山様のお話しが載っています。一般社団法人として設立されて10年だそうです。ここ数年は運営が厳しい状態だったらしいですが昨年は利益を計上できたとあります。

又、2020年には「ロータリー日本100年史」を発刊されるとの事です。毎月、大変な中作られているロータリーの友というふうに思いますと出来る限り隅々まで読ませて頂こうと思いました。

６ページにはロータリーの誕生とその成長でロータリーの誕生は1905年２月23日にポール・ハリス氏が仕事の取引相手で友人でもあった３人と各自の事務所を持ち回りで順番に語る会を開いていた事からロータリーという名が付けられたそうです。多くのロータリアンの方はご存知の話であると思います、がわずか３人で始まったロータリークラブが115年経った現在、世界中に広が続けているという事は、その当時３人で話合われた職業倫理の内容が正しく、多くの影響を与え続けて来たという証であるというふうに思います。

７ページから20ページまではRI会長マーク・ダニエル・マローニー氏のメッセージとこれまでの功績が紹介されています。40年近くに渡りロータリー活動に力を注がれ多大な功績を残されて来られた内容が記載されております。

又、コミュニケーション能力に優れ頭が良く思いやりのある正に完璧な人物と称賛されておられます。これまでも素晴らしい功績を残されておられますが、マローニー会長は今までの人生はこれからの序章と言われています。

表現が難しいですが、単純に自分自身と比較してしまい人間力や人としての基準が天と地程の差があり本当に驚きました。その中でも特に目に止まったのは14ページに書かれている内容でマローニー氏が23歳の時事故で両親を亡くされていますが、その数週間後母校の高校に両親の名を付けた奨学金を設立されたという内容です。まだ悲しみや大きな痛みが残る中で一家の力になってくれた全ての人に向けた心からの感謝の気持ちから設立されたそうです。このようなマーク・ダニエル・マローニーRI会長のもと「ロータリーは世界をつなぐ」をテーマに今年度ロータリーは動いていくのだという事を意識して１年間過ごしてみようと思いました。

20ページから38ページまではガバナーの横顔という事で各地区のガバナーの紹介がされております。

横組みでは４ページから７ページまで都市文化におけるミュージアムの役割という題で兵庫県立美術館館長 簑豊氏の興味深い話をはじめ、18ページ19ページの卓話の泉の下段に私の一冊という事で元プロ野球選手 清原和博氏の告白という本の紹介がありました。野球経験者でなくても多くの国民が知っている清原氏の出来事は個人的にも大変ショッキングな事でしたが、この本を読んでみようとおもいました。又、22ページ28ページはロータリーアットワークで各地区のロータリー活動が載っています。

速足で進めましたがこれで７月号友の紹介を終わります。

会務報告

【ゴルフ愛好会】　運営委員長　新堀純子

今年度のゴルフ愛好会運営委員長を務めることになりました新堀です。愛好会の皆様一年間宜しくお願いいたします。

さて、明日予定しておりました７月ゴルフですが悪天候が予想されるため来週に延期させて頂くことになりました。再度ご案内致しますので愛好会の皆様はスケジュールの変更をお願い申し上げます。

開催日：７月２８日（日）
９時集合　９時２７分スタート
場　所：球磨カントリー倶楽部

【寄付カード】

〈Ｒ財団委員会〉
・**中川貴夫ガバナー補佐**　芦北ＲＣ早川会長、和田幹事、人吉中央ＲＣ平野会長、藤本幹事、福司山副会長、岩本副幹事、ようこそいらっしゃいました。歓迎申し上げます。

・**葉山会員**　芦北ＲＣ早川会長・和田幹事、人吉中央ＲＣ平野会長・藤本幹事・福司山副会長・岩本副幹事の来訪を祈念して

〈米山記念奨学委員会〉
・葉山会員　Ｒ財団カードと同文

〈人吉奨学基金委員会〉
・葉山会員　Ｒ財団カードと同文

〈ニコニコ箱委員会〉
・**芦北RC早川徹会長**　今年度芦北RCの会長を拝

命致しました早川です。１年間どうぞ宜しくお願い致します。

・**芦北RC和田貴嗣幹事**　今年度芦北RC幹事を仰せつかりました和田貴嗣と申します。一年間宜しくお願いします。
・**人吉中央RC平田隆三会長**　本年度会長を務めさせて頂きます。１年間宜しくお願い致します。
・**人吉中央RC福司山芳弘副会長**　本日はおじゃまします。宜しくお願いします。
・**人吉中央RC藤本賢一幹事**　本年度幹事を拝命しました藤本です。宜しくお願いします。

・**人吉中央RC岩本健副幹事**　人吉RC様の益々のご発展をお祈り申し上げます。
・**水野会長**　早川会長、平野会長、福司山副会長、和田幹事、藤本幹事、岩本副幹事、人吉RAC木村会長、皆様のご来訪を歓迎致します。

・**友永会員**　手術のため早退します。

点 鐘　　水野虎彦 会長

第１回クラブ協議会　後半

【Ｒ情報委員会】

委員長）渡辺洋文
　副）浦田繁喜
　委員）中川貴夫 宮原和広
　　中島博之

１．方　針
ロータリーの様々な情報を解りやすく会員に伝え、ロータリーへの理解を深めてもらう。
２．計　画
① 新入会委員が入会する前にオリエンテーションを行い、理解を深め入会してからの心構えを身につけてもらう。
②新会員を援助する会員を一人指名する。

【プログラム委員会】
委員長）北 昌二郎　副）石蔵尚之
　委員）加登住亮　西 章文
１．方　針
ロータリアンには、例会に出席するという義務があります。ロータリーのその他の会合に出席する「メークアップ」で、通常の例会欠席を補うようにしましょう。例会は基本的には楽しく意義のある場となるように努力します。
①多様性のあるプログラム作りに努めます。
②時間内に例会が運営できるように努めます。
③社交の場、親睦の場、学びの場となるよう努めます。
２．計　画
①事前打ち合わせの実施
②ゴルフ愛好会の表彰などを例会にて行う。
③発表者にはプログラム時間を伝える。時間内終了を目指す。
④プログラム終了、例会終了前のコールを行う。時間に挑戦する。

【キッチンカー管理運営委員会】
委員長）本田　節　委員）中川貴夫　葉山稔洋
1．方　針
熊本大分地震発生後の第2720地区復興支援プロジェクトによる“命のロータリーキッチンカー”を活用し、被災者への支援と交流を行ない、一日も早い復旧、復興に寄与することにより、社会奉仕と公共イメージ向上に努める。
2．計　画
① 毎月1 回、受け入れ仮設住宅に“命のロータリーキッチンカー”を走らせ、被災者との「食」の交流を通して、心身の癒しに少しでも寄与する。
② 今年度より、“命のロータリーキッチンカー”の出動が地域社会に奉仕出来て、広く公共イメージ向上につながると委員会で判断された場合、活用していく。
③ これまでのように、地域のボランティアグループとも連携して、ネットワークを活かした地域貢献に努めたい。

【職業奉仕委員会】
委員長）片岡啓一　副）岩井和彦
　委員）永尾禎規　渡辺洋文
１．方　針
職業奉仕の理念
①職業上の高い倫理基準を保つこと
②役立つ仕事はすべて価値あるものと認識すること
③社会に奉仕する機会として各自の職業を高潔なものとすること
２．計　画
①会員による職業紹介スピーチ・卓話（２月）
②職場訪問（４月）
③優良職員表彰（５月）

【環境保全委員会】
委員長）後藤竜一　副）愛甲　康
　委員）丸尾 孜　岡啓嗣郎　尾上暢浩　山口令二
１．方　針
全員が環境問題に関心を持ち、地域と地球の環境保全に行動を！
２．計　画
①地域行事のクリーン作戦に参加
　　８月16日(金)、５月６日(水)
②環境保全例会での卓話　３月13日(金)
③早朝例会　歴史の広場の清掃　９月13日(金)
④公共イメージアップを図る目的で活動時に人吉ＲＣの幟を掲げる。

【地域発展委員会】
委員長）石蔵尚之　副）岩下幸司
　委員）大賀睦朗　内藤靖雄　漆野靖雄　西章文
１．方　針
人吉球磨地域の発展を考え、クラブ内外における地域発展への取り組みに対して協力・支援を行います。また、地域づくりや地域奉仕に尽力されている団体及び個人の功績を称え、表彰することでその活動を応援して参ります。
２．計　画
①地域発展功労者表彰式（10月25日）
②奉仕プロジェクト各委員会事業への支援と協力
③外部卓話（時期未定）

【青少年奉仕委員会】
委員長）加登住亮　副）堀川匠太
　委員）川越公弘 中村太郎 村山能史 山田仁法
１．方　針
豊かな経験で青少年の体と心の豊かな育ちを促し、健全な成長を後押しする。青少年の健全な育成のために関係団体と連携を図り、会議や活動に参加する。
２．計　画
①青少年奉仕月間（５月）に外部卓話
②人吉市青少年育成市民会議への参加（担当制）
③音楽を通した“心の豊かさ”プロジェクト

【ローターアクト委員会】
委員長）延岡研一　副）寶代誠志
　委員）武末憲一 安達玄一 馬氷慎哉 平田フク
（本日の協議会に木村泰大RAC会長も同席）
１．方　針
2019年度規定審議会において、国際ロータリーの加盟クラブとしてローターアクトクラブを含めることを決定しました。このことによりローターアクトクラブの活動に大きな変化が生じるものではありませんが、提唱ロータリークラブとして、ローターアクトクラブの各種活動へのより積極的な協力・支援を行っていきます。

２．計　画
①ローターアクトクラブの変更についての認識の強化
②ローターアクト会員の増強支援（5名目標）
③ローターアクト例会及び諸活動への参加・協力（会員への事前周知と参加のお願い）
④合同家庭集会の実施

【国際奉仕委員会】
委員長）宮原和広　副）和田栄司
　委員）浅野 強　戸高克彦　有村隆徳
１．方　針
ロータリーの目的の第４項に「奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を維持する」となっています。当クラブの方針として、永年交流がある姉妹クラブ韓国慶山ＲＣ・台北稲江ＲＣ、両クラブとの友情と親睦を深めていきたい。
２．計　画
①第12次青少年訪韓予定
②世界理解月間に卓話を予定

【米山記念奨学委員会】
委員長）中島博之　副）外山博之
　委員）堤　正博　大久保勝人　友永和宏
１．方　針
（公益財団法人）米山記念奨学会とは、日本ロータリークラブの創設者と云われる米山梅吉氏の遺徳・功績を記念して1952年12月（昭：27年）米山記念奨学基金を設立。東京ＲＣの単独事業として始めた奨学制度も、（初年度採用人員は？）5年後には全国共同で運営するまでに発展し、1967年財団法人米山記念奨学会となった日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。
　将来、日本と留学生母国の「懸け橋」となり、ロータリーが目指す世界平和と、国際親善に貢献できるように、育成支援する事を目的にしています。毎年800名以上の奨学生を採用して支援していますので、米山記念奨学会へのご理解をいただき、今年も前年同様にご寄附をお願いいたします。との地区からの要望でございます。ご参考までに、東京ＲＣの会員一人あたり普通寄付年額16,000円だそうです。
　平成20年には、総額1,000万円を超え、今も持続中との事。
２．計　画
①．米山月間（10月）に例年通り米山奨学生の

招待事業の実施
米山月間記念卓話
②. 普通寄付一人当たり年間6,000円を維持する（前期・後期：各2,000円＋100万ドル食事から￥2,000）
③. 特別寄付（個人：法人）
特別寄付は、税制上の優遇措置があるので、周知徹底に努め増額を図る。
特別寄付への、個人別累計金額を提示して、米山功労者の増員を図る。
④. 普通寄付：特別寄付を合わせて一人平均：￥15,000を目標とする。

【Ｒ財団委員会】
委員長）中川貴夫　副）髙山征治
委員）伊久美寛志　浦田繁喜　堤 脩
１．方　針
①. 補助金プロジェクトの参加と寄付を通じて財団を支援する計画を立案し実施する。
②. ポリオ撲滅の完遂
地区のロータリー財団部門と連携し、ポリオ撲滅達成を一人一人に理解してもらう。
２．計　画
①. ロータリー財団の組織、仕組みを会員に理解していただく。
②. ロータリー財団　年次寄付
一人当たり150ドル達成
新会員：入会時20ドル、会員：年40ドル
③. 地区補助金プロジェクト
チャレンジカップ10月26日（土）への参加
④. ポリオ撲滅への募金活動の実施と寄付の促進
ポリオプラス寄付：一人当たり30ドル目標
⑤. 11月ロータリー財団月間において卓話を行う
⑥. ＰＨＦの１名以上の達成

【人吉ＲＣ奨学基金委員会】
委員長）鳥井正徳　副）有馬宏昭
委員）葉山稔洋　北昌二郎
１．方　針
ロータリーの奉仕の精神に基づき、地域社会の教育振興のため設立された人吉RC 奨学基金委員会規則に基づき、奨学金の給付に伴う管理運営を適切に行う。
２．計　画
年間を通して奨学生の募集、高校や奨学生との連係、理事会への提出、例会への報告、奨学金の給付などを計画に基づき実行する。
８月　奨学生の例会での卓話
人吉高校5名、球磨工業高校3名
11月　来年度奨学生候補者推薦書及び作文の提出依頼
１月　新奨学生候補者推薦書及び作文の受領
２月　理事会で新年度奨学生の決定及び例会への報告
３月　高校へ奨学生決定通知書、振込み口座申請書送付
４月　新年度　奨学金給付式
（人吉高校、球磨工業高校）
※平成31年度対象学生人数を6名から8名に改正
人吉高校5名、球磨工業高校3名